

歯科医院 特別経営セミナーのご案内

テーマ

「2012年度診療報酬・介護報酬同時改定に 掲げられている介護連携の優先と歯科医院経営の今後」

2010年の診療報酬改定は歯科医院にとって「歯科医院の充実」「在宅歯科医療の推進」をメインに2.09%アップとなりましたが、来る2012年の同時改定では、介護との連携を重視する「地域包括ケア」の推進として「地域包括支援センター」が歯科・医科を含めて地域のネットワーク構築が予定されています。

単なる「在宅歯科」から介護と連携した『在宅歯科主治医』の方向に進むものと予測されます。地域包括支援センターとの関係や24時間、365日「集合住宅」に居住する要介護の診療にタッチする場合の窓口となる指定居宅介護支援事業所との関係を見据えて対応することが必要となります。

歯科医院経営を担う経営者としてさらなる成長を果たし、スタッフと共に医院を拡大・成長させたい、或いは、地域に根付き喜ばれる医院を継続していく使命を果たしたいという先生に新しい歯科経営を模索していただくため、歯科医院特別経営セミナーを開催いたします。

日時：平成22年9月26日(日) 14:00～16:50 (受付13:30～)

場所：中央大学駿河台記念館 510号室 (別紙参照下さい)

参加費：5,000円 (お一人様/税込)

※全国地域医業研究会会員及び会員事務所職員、会員からの紹介は1事業所2名まで無料

セミナー内容

第1部 2012年改定に向けて今後の歯科業界の将来とは

講師 税理士法人 駒井会計事務所 代表税理士 駒井 良理 先生

第2部 在宅療養支援歯科診療所を中心とした

在宅歯科医療の現状と展望について

講師 医療法人社団 明法会 理事長 高山 史年 先生

税理士法人駒井会計事務所 代表税理士 駒井良理先生

講師プロフィール

1987年税理士登録。2009年1月 税理士法人駒井会計事務所設立、代表社員就任。

2009年9月に全国地域医業研究会 首都圏会 委員長就任。医科・歯科の税務コンサルタントとして多数の顧問先に関与。

医療法人社団 明法会 理事長 高山史年先生

1990年明海大学歯学部卒業後1年間研修医として口腔診断学講座に所属、1991年明海大学大学院に入学し、大学院在籍中の1993年に唾液線学会で奨励賞を受賞。その後、診療所にて診療を行いながら1995年～2008年まで明海大学歯学部で講師を続ける。その間2000年には訪問歯科部門を立上げ現在まで地域医療に貢献。また、2007年12月には日本大学歯学部附属病院で医療安全の講義を附属病院全職員490人余りの前で講演。東京歯科保険医協会では理事として講演等活動も行う。日本口腔外科学会、日本口腔診断学会、歯科基礎医学会等所属。

全国地域医業研究会とは

地域に根ざした医療・福祉経営を実践的に支援する全国104の税理士・公認会計士と医療経営支援に積極的な法人10社によるネットワークグループ(NPO)です。各分野の専門家が、「最新の医療・福祉情報」と「コンサルティングノウハウ」を持ち寄り、今後の方向性を見極めつつ、地域に根ざした明日の医療・福祉経営を支援することを目的とし、全国各地でのセミナー活動等を開催しています。詳しくはホームページ <http://www.e-coba.jp> もご覧下さい。

10926 歯科医院部会④(千代田区)K2